



慶應義塾湘南藤沢

中等部・高等部

ペンマークは、明治18年ごろ、塾生が教科書にあった一節「ペンは剣に勝る力あり」にヒントを得て帽章を自分たちで考案したことから始まり、その後多数の塾生・塾員の支持を得て公式な形として認められ、今日に至っています。学びの尊さを表現するシンボルとして用いています。